

藤吉彦 （註） 辯護士、政治家。安政四年七月十六日紀伊國生れ、昭和九年四月二十一日歿（八五七一九三）。號橋邨、橋邨居士、瀨喜。明治十六年東京大學法學部卒。自報社入社、渡歐後社長も、二十四年辭職して辯護士開業。第一回（トウ）衆議院議員（當選十回）、大正元年衆議院副議長、十二年東京辯護士會會長、昭和十二年貴族院議員。

譯著書、ビーコンスフキールド（ジスレイリ）作 （政黨） 餘談春鶯囀 全四

冊（譯、繪入第一篇・明治十七年二月、繪入第二篇・四月、繪入第三

篇・初音の巻・六月、繪入第四篇・石礮の巻・九月橋村書屋藏版、自

報社社發兌）、（雄辯） 實地演說筆記・上巻（合著、明治二十六年六月

一日山田太郎編輯、（京） 改進堂・鶴聲社）、（大） 日本帝國憲法（解

釋、明治二十一年一月十九日自刊、三省堂）、（七） 七十七年の回顧（修

正再版、昭和八年十月二十五日三省堂）等。

